

教科書展示会に行き、声を届けましょう

中学校の2025年度からの教科書を選定しています

来年4月から中学校で使う新たな教科書の採択が、今年8月に行われます。

採択された教科書は来年4月から4年間、全市立中学校で使われます。

教科書採択に先だって、市内7カ所で教科書展示会が行われ、国が検定した教科書が公開されます。展示会は市民が誰でも参加ができ、子どもたちがどんな教科書を使うのかチェックし意見を出すことができる貴重な機会です。

現場の意見を反映させる工夫を

名古屋市では、各教科の調査専門委員会で小学校及び中学校(道徳を除く)の調査研究を、各小学校の調査研究協議会(会長は校長)で調査研究を行います。

鶴舞中央図書館はじめ7カ所で教科書展示会を行い、市民の声を収集し、さらに意見聴取会も開き、これらの意見をもとに教育委員会が採択することになります。

党市議団は、採択の透明化と現場の教員の声が反映されるよう求めています。

教科書制度の改善を——日本共産党

もともと教科書検定は、検閲的な様相がつよく教科書を画一的で魅力のないものにしてきました。しかも自民党政権は「社会科教科書は閣議決定の内容を書け」などと教科書をますます政府言いなりのものにしようとしています。こうした検定をやめさせます。

将来的には、検定制度そのものをやめ、教科書は、専門家や教員、保護者らからなる第三者機関が検討して認証する認証制度とし、開かれた討論を通じて教科書が学問的な事実に基づき、魅力あるものになるようにします。

教科書採択は、その地域や学校の子どもにもっともふさわしいものを選び取る教育的な行為です。各教科の教授についての知識や経験がない教育委員会が独断で決めるのではなく、各教科を教えている現場教員の専門的な判断、さらに保護者や住民の意向を反映して採択が行われるようにします。(2019参院選政策より)

教科書展示会 6月4日(火)～6月28日(金)	
鶴舞中央図書館	平日 9時30分から20時00分
	土曜 9時30分から19時00分
	日祝 9時30分から17時00分
西・中川・港・南・天白 図書館	平日・土曜 9時30分から20時00分
	日曜 9時30分から17時00分
名古屋市教育センター	6月8日から23日 土日9時30分から17時30分

市民の意見を聞いて採択を

教科書にはジェンダー平等、性の多様性、家族の在り方について記載がふえてきています。しかし、多様な家族の在り方を紹介した教科書に対して、「扱いが不適切」という検定意見がつき、記述が削除されました。

2021年に、「従軍慰安婦」「強制連行」という用語を「教科書として不適切」と閣議決定したことで、侵略戦争を美化する教科書が検定に合格するなど、戦争の真実を伝えない教科書があります。河村市長がなごや平和の日制定に関わって若者が「祖国のために命を捨てるのは道徳的行為」と発言しましたが、「国を愛する態度を養う」教科書の採択を求める動きもあります。

子どもと一緒に教科書を使う教職員、保護者、市民の声に基づく採択できるよう、展示会へのみなさんの参加を呼びかけます。